

北秋田市 もりよし学校給食センター



贈呈理由

安全・安心な給食センターを実現するため、環境性に優れたエコアイス・エコキュートを導入



もりよし学校給食センター



業務用エコキュート



もりよし学校給食センター電化厨房

「もりよし学校給食センター」のある北秋田市は、秋田県の北部中央に位置し、冬季は寒さが厳しく積雪量が多い。また、県立自然公園に指定されている森吉山麓を中心に、ブナの原生林や多数の瀑布が散在し、優れた自然景観や山岳溪流に恵まれている地域である。

HACCP概念を取り入れた安全衛生な環境づくり

北秋田市では、市内10カ所の学校給食施設から学校給食を提供していたが、児童や生徒数の減少と施設の老朽化にともない、7カ所の給食施設を統合し、新たな学校給食センターの建設を計画した。

新たな学校給食センターのコンセプトとして「子供たちの健やかな成長を支え、健康を管理する役割を担う学校給食」を掲げ、安全でおいしい給食を提供

するため徹底した衛生管理を迫及した。

その結果、安全・安心なオール電化システムの採用に至り、2015年4月に「もりよし学校給食センター」が完成した。

給食センター内は、HACCP概念に基づき、汚染・非汚染区域を明確に区分した交差汚染が防止できる厨房機器の配置となっている。また、給食センター内の各エリアは、全てドライシステムを採用したことにより、安全で衛生的な厨房環境を実現した。

給湯システムについては、寒冷地でも性能が保たれる高効率な業務用エコキュートを採用し、空調システムにはエコ・アイスを採用することにより、最大需要電力の抑制とランニングコスト、環境負荷の低減を図った。

「もりよし学校給食センター」は、オール電化施設により児童や生徒たちに「お

いしく安全・安心な学校給食の提供」ができる施設であり、調理員の方々が働きやすく、快適に作業できる環境が実現した。また、地元農産物の活用により、保護者や生産者ならびに地域の方々の食育拠点としても期待される給食センターである。

北秋田市もりよし学校給食センター

所在地: 秋田県北秋田市米内沢字林ノ腰36
建築設計: n a k a 建築企画一級建築士事務所
建築施工: 秋田土建(株)
蓄熱設備設計: 児玉設備設計事務所
蓄熱設備施工: 秋田土建(株)
延床面積: 1,399.3㎡
竣工: 2015年3月20日(新設)
■蓄熱設備概要
エコ・アイス(個別分散) 20馬力相当×5台 16馬力相当×1台 [日立アプライアンス]
蓄熱式暖房器 5kW×2台 3.4kW×3台
3kW×2台 2.5kW×4台 [(株) インターセントラル]
業務用エコキュート 65kW×2台 [(株) 北日本電線]
貯湯槽: 10㎡